



# 令和2年度（2020年度） 飯島町の予算概要

長野県飯島町



# 目 次

- 1 予算編成のポイント、予算の規模 .....p1
- 2 施策の方向性 .....p2
- 3 戦略的な重点施策 .....p3
- 4 施策の主な「新規・拡充事業等」のポイント .....p4~12
- 5 一般会計予算フレーム .....p13
- 6 一般会計「歳入予算」のポイント .....p14~17
- 7 一般会計「歳出予算」のポイント .....p18~19
- 8 一般会計「基金」、「主要建設事業」の状況 .....p20
- 9 特別会計の状況 .....p21~25
- 10 地方消費税交付金（社会保障財源化分）の用途の状況 .....p26
- 11 飯島町第5次総合計画分野別の基本施策に基づく主要事業 .....p27~30

# 予算編成のポイント、予算の規模

## 予算編成のポイント

令和2年度の一般会計当初予算の総額は、48億5,500万円です。規模としては直近10年間で最大となっています。

地方財政は、国難と位置付けされている少子化と消費税率引き上げに伴う先行きが不透明な経済情勢にありながら、慢性的な財源不足や社会保障費の自然増、公共施設等の更新や維持管理にかかる経費の増大といった様々な問題を抱え、財政運営は極めて厳しい状況にあります。

こうした状況の中、令和2年度の予算編成は、最終年度にあたる後期基本計画に掲げた町の将来像『人と緑輝くふれあいのまち』を目指して、行政3大事業である『福祉増進事業』、『産業振興事業』、『安全管理事業』を基盤として、引き続き、『風通しのいい行政へのチャレンジ』

『儲かる飯島町へのチャレンジ』

『田舎暮らしランキング日本一へのチャレンジ』を重点・3本柱に据え、

新たな「5つの政策目標と主要施策」を推進するための取り組みも踏まえて予算編成を行いました。

また、予算の多寡にかかわらず、上記3大事業における新規・拡充事業を推進するとともに、柔軟な視点と発想により進められる3つの重点プロジェクトを横断的に活用し、新たに「人口増対策統括本部」の設置による人口増対策への取り組みやゼロ予算事業、従前からの継続事業についても、着実に実行できる予算としました。

会計区分		令和2年度	令和元年度 (平成31年度)	対前年度増減額	前年度比 (%)
一般会計		48億5500万0千円	47億4300万0千円	1億1200万0千円	2.4
特別会計	国民健康保険	8億9255万6千円	9億3729万0千円	△4473万4千円	△4.8
	後期高齢者医療	1億4847万1千円	1億3526万1千円	1321万0千円	9.8
	介護保険事業	11億3318万9千円	11億3463万9千円	△145万0千円	△0.1
	公共下水道事業※	—	4億1939万6千円	△4億1939万6千円	皆減
	農業集落排水事業※	—	2億2744万4千円	△2億2744万4千円	皆減
業 公 会 営 計 企	水道事業	4億7385万7千円	4億3948万6千円	3437万1千円	7.8
	下水道事業	9億5436万4千円	—	9億5436万4千円	皆増
合 計		84億5743万7千円	80億3651万6千円	4億2092万1千円	5.2

※令和2年度から「公営企業会計（法適用企業）」、下水道事業へ移行



# 戦略的な重点施策

令和2年度は、「3つの重点プロジェクト」を柱とする第5次総合計画（5年計画）の最終年度にあたることから、計画に盛り込まれている基本目標の達成に向けて、諸施策をさらに推進していきます。

なお、新たに「**5つの政策目標と主要施策**」を推進し『人と緑輝く ふれあいのまち』の実現を目指します。

① 森林や田園風景の静寂さの中にも強靱で快適な生活基盤のある町へ

② みんなで子育て世代を応援する、意識啓発や職場環境づくりへ

③ 活躍するシニア、技術や経験が地域に生かせる元気な人生100年時代へ

④ リニア新時代、後継者が夢を抱いて故郷に戻れる経済基盤のある地域へ

⑤ 職員が創造力と実行力に溢れ行政サービスが適確に機能する町の組織づくりへ

- 【新規】JA上伊那農業インターン制度
- 【新規】森林環境譲与税活用事業
- 【継続】水資源の活用研究
- 【継続】地域複合営農パートナー事業
- 【継続】森林整備計画更新

- 【新規】学校給食センター改築事業
- 【新規】マジイイ☆子育てワークスタイル推進事業
- 【継続】中学生海外派遣国際交流事業

- 【新規】お助隊プラットフォーム構築事業
- 【新規】いいちゃん地域ポイント推進事業
- 【継続】医療と介護と予防の一体化事業
- 【継続】囲碁ボール普及事業

- 【新規】アグリイノベーション2030推進事業
- 【新規】音楽村構想
- 【新規】発酵食品のまち推進事業
- 【拡充】観光地域づくり推進事業
- 【継続】国道153号伊那バレー・リニア北バイパス改良促進期成同盟会推進事業

- 【新規】長野県派遣職員交流
- 【新規】人口増対策統括本部設置
- 【新規】魅力デザイン係創設
- 【継続】自治組織の負担軽減
- 【継続】職員の仕事改革



みんなが元気で安心して暮らせる豊かな飯島町

# 施策の主な「新規・拡充事業等」のポイント

## 福祉増進事業

### 子育て・教育

飯島町第5次基本計画基本構想

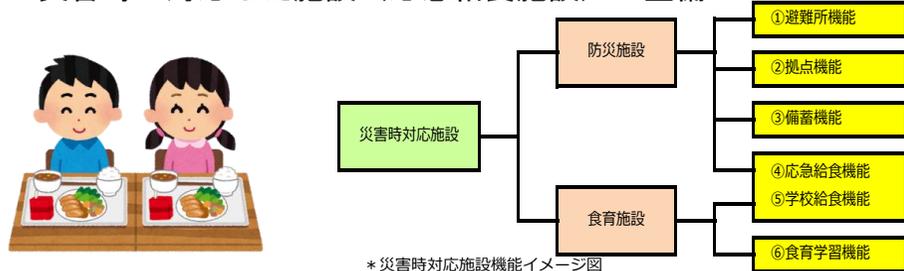
- 誰もが健康と笑顔で暮らせるまちづくり
- 「みんな」が支えあう福祉のまちづくり
- 人を育むまちづくり

#### (新) 学校給食センター改築事業(こども室) 【5741】

食育や災害に備えた機能を整備するなど施設の複合化や多機能化を図ります。

**3,068万8千円**

- ・「安心・安全」につながる設備・機能を有した施設の整備
- ・食物アレルギーに対応ができる施設の整備
- ・食育を推進する施設の整備
- ・災害時に対応した施設(応急給食施設)の整備



#### 財源内訳

特定財源 260万円 一般財源 2,808万8千円

#### (継) ICT教育の充実(こども室) 【5221他】

子どもたちの恵まれた教育環境を目指し、次世代の教育環境を整備します。

**813万3千円**

- ・ICT教材提示機器
- ・ICT教室用パソコン



#### 財源内訳

特定財源 536万円 一般財源 277万3千円

#### (新) 東京2020コミュニティライブサイト(生涯学習係) 【5711】

東京オリンピックに出場する町にゆかりの選手をみんなで応援します。

**15万円**



#### 財源内訳

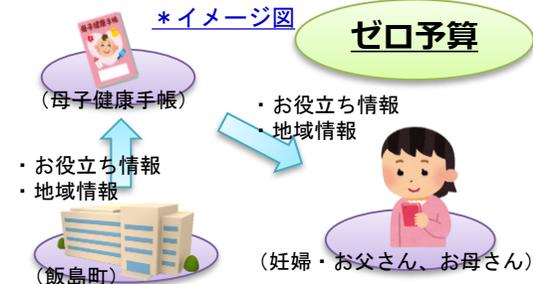
一般財源 15万円

#### (新) 母子健康手帳アプリ(保健医療係) 【2841】

電子母子健康手帳を導入することにより、

- ・子育てに役立つ最新情報
  - ・予防接種のスケジュール
- など、地域全体での子育て支援の実現を目指します。

【開始予定】令和2年5月頃



#### (新) 飯島町子ども・子育て支援事業計画(こども室)

令和2年4月1日より第2期「飯島町子ども・子育て支援事業計画」がスタートします。

**ゼロ予算**

#### 【基本目標】

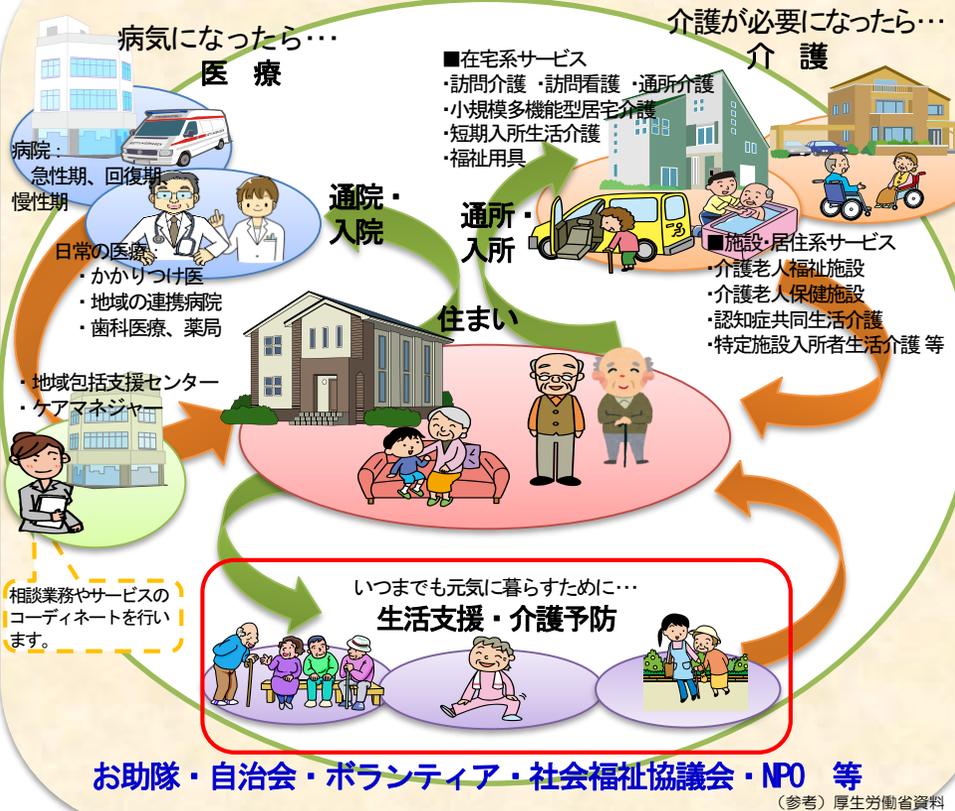
- ・子どもが健やかに育つまちづくり
- ・安心して産み、育てていくまちづくり
- ・子どもを社会全体で支えるまちづくり



※特定財源とは、国庫補助金、地方債など特定の事業目的のために得られる財源のこと。  
 ※一般財源とは、町税など使途が特定されず、どのような経費にも使用できる財源のこと。  
 ※事業により予算額の重複有り。

## (新) 飯島版総合事業の推進 (健康福祉課)

### コミュニティのイメージ図



### 『いいじまお助隊』

ボランティア、シニア人材バンクなどと連携し「技術」「経験」「趣味」を社会に生かして、能力を最大限に発揮し活躍できるコミュニティづくりの実現を進めていきます。

### 『いいじまお助隊』

**お互いさまの地域づくり**  
(主体) 社会福祉協議会  
・たよりたい・つなぎたい  
・たすけたい

活躍するシニア、技術や経験が地域に生かせる  
元氣な人生100年時代へ

**社会との繋がりを参加**  
・介護予防事業  
・健康づくり事業

**断らない相談支援**  
(町) 地域包括ケア

### ●生活支援体制整備事業【7764】

**736万4千円**

『いいじまお助隊』のコミュニティづくりに取り組み、お互いさまの地域の実現を目指します。

### ●医療と介護と予防の一体化事業

**3,785万3千円**

高齢者の心身に関する多様な問題に対応するため、広域連合と市町村が連携して介護予防を一体的に実施していきます。

### ●在宅医療・介護連携事業【7764】

**9万7千円**

昭 and 伊南総合病院『医療介護連携室』で定期出張相談を行います。

### ●ひきこもり対策推進事業【2104】

**255万9千円**

国の生活困窮者自立相談支援事業費等補助金を活用し「居場所づくり」を進めます。

## (新) 地域福祉計画策定 (地域福祉係) 【2101】

住み慣れた地域で、安心して暮らし続けるために誰にも居場所と出番がある、住民が共に助け合い、支え合うまちづくりを目指し、実現するための計画を策定します。  
・個別重点課題への対応  
・暮らしを支える取組

**14万円**



**財源内訳**

一般財源 14万円

## (継) 囲碁ボール普及事業 (生涯学習係) 【5611】

健康で明るい生活を送るため、スポーツを通して身体を動かし、運動不足を解消します。

**8千円**

子どもから大人まで、誰でも楽しめる！！



**財源内訳**

一般財源 8千円

## (新) ロタウイルス予防接種(保健医療係)【2821】

5歳未満の乳幼児が発症しやすいロタウイルスによる胃腸炎の予防のためワクチン接種を定期接種化します。

**78万5千円**

【開始予定】令和2年10月から

【対象】令和2年8月以降に生まれた乳幼児

【料金】無料



### 財源内訳

一般財源 78万5千円

## (新) 骨髄バンクドナー助成事業(保健医療係)【2811】

骨髄移植及びドナー登録の推進を図ります。骨髄の提供に要した通院・入院等の日数に応じて助成します。

**20万円**

【補助額】2万円/1人・日



### 財源内訳

特定財源 10万円 一般財源 10万円

## (新) 骨粗鬆症(こつそしょうしょう)研究(保健医療係)【2853】

東京大学との共同研究により、骨粗鬆症検診の効果や骨を元気に保つことで健康寿命を延伸できるかの研究事業を実施します。

**106万8千円**



### 財源内訳

特定財源 100万円 一般財源 6万8千円

## (継) 風しんに関する追加的対策事業(保健医療係)【2821】

風しん予防対策の強化として、抗体保有率の低い世代の男性へ抗体検査と検査の結果、抗体の無い方への定期予防接種を行います。

**361万2千円**

【対象期間】2019年～2021年(3年間)



### 財源内訳

特定財源180万5千円 一般財源180万7千円

## (新) いいちゃん地域ポイント推進事業

いいちゃん健康ポイントを発展させながら、より使いやすく親しまれる地域ポイントの仕組みづくりなどを進めていきます。

**30万円**

**POINT**



### 財源内訳

特定財源 10万円 一般財源 20万円

## 【福祉増進事業】その他拡充・継続事業

- 各種健診・検診事業(保健医療係)  
【2853】1,352万3千円
- 中学生海外派遣国際交流事業(こども室)  
【5121】97万3千円
- 子育て支援センター防犯カメラ設置工事(こども室)  
【2671】51万7千円
- 産後ケア・産後サポート事業(保健医療係)  
【2841】22万円



## 農業

### (新) アグリイノベーション2030(農政係)【3300】

若者が主体的に運営参加できる儲かる新産業「アグリイノベーション2030」を進めるため、食農連携機構等の全国ネットワークに参画し調査研究を行います。

**24万円**



**財源内訳** 一般財源 24万円

### (新) JA上伊那農業インターン制度(農政係)【3213】

意欲ある地域農業の担い手や農業に新たに参入する若者が農業者として独立し、安定的な農業経営ができるようJA指導のもと研修を行います。

なお、研修手当としてJAと町が支援します。

【研修手当】15万円/月(町とJAで折半)

**90万円**



**財源内訳** 一般財源 90万円

### (継)「地域複合営農への道Ⅴ」策定(農政係)【3225】

町の農業・農村を振興するための次期計画「地域複合営農への道Ⅴ」を策定し、農業者や農業組織への推進を図ります。

**120万8千円**

【計画期間】令和3年～令和12年

**財源内訳** 特定財源 50万円 一般財源 70万8千円

## 商業・工業・観光

### (新) 音楽村構想(商工係)【4121】

普段の自然豊かな環境とゆったりとした音楽が流れ、生活に融合した空間づくりを行います。また、飯島町の音楽文化を推進します。

**5万円**



**財源内訳** 一般財源 5万円

### (新) 発酵食品のまち推進事業(商工係)【4121】

発酵食品取扱町内企業等と連携し、発酵食品を使った特産品の研究・共同開発等を行い、発酵食品文化を推進します。

**5万円**



**財源内訳** 一般財源 5万円

### (拡) 観光地域づくり推進事業(魅力デザイン係)【4141】

観光による地域づくりを推進するため、伊南地域の企業や行政等が連携して戦略の策定や事業を実践します。

**156万4千円**



**財源内訳** 一般財源 156万4千円

# 定住促進事業

## (新) 出会いコーディネーター(定住促進室)【1172】

出会いコーディネーターを配置します。  
出会いのコーディネート役として

- ・独身男女への声かけ
- ・セミナーやイベントを開催します。

**60万円**



財源内訳

一般財源 60万円

## (新) マジイ☆子育てワークスタイル推進事業 (定住促進室 他)【1171 他】

町と企業が協力して、子育て世代が働きやすい職場づくりを進めます。

**ゼロ予算**

- ・企業からの要望で働きやすい町づくり
- ・子育て世代と企業のマッチング
- ・企業の取り組みを発信



## (継) クラウドワーク事業(定住促進室)【1171】

新たな働き方の提案として、町の公式ホームページに掲載する記事の取材、作成を行うための講座を実施します。

**28万9千円**



財源内訳

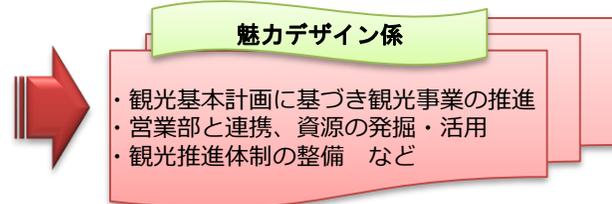
一般財源 28万9千円

# 魅力デザイン

## (新) 魅力デザイン係創設(地域創造課)【4141 他】

町の魅力(地域資源)を掘り起こし、思考・概念の組み立てを行い、それを様々な媒体に応じて発信して行きます。

**5,064万7千円**



### ～飯島町営業部の主な事業～

**1,532万2千円**

- [自然部会] 町民の森整備
- [文化部会] 飯島町親善音楽家コンサート
- [食部会] 特産品体験ツアー
- [花部会] ポピー園イベント
- [アウトドア部会] アウトドア体験会



(自然部会町民の森遊歩道整備)



(食の特産品巡り)

財源内訳

特定財源 458万4千円

一般財源 4,606万3千円

### 【産業振興事業】その他拡充・継続事業

- ふるさと応援寄附金事業(地域係)【1166】1,998万8千円
- 強い農業・担い手づくり総合支援事業(農政係)【3300】300万円
- 中山間地農業ルネッサンス推進事業(農政係)【3300】100万円
- 商業の未来応援事業(商工係)【4121】50万円
- 飯島町観光戦略会議(魅力デザイン係)【4141】26万3千円
- 森林整備計画更新(耕地林務係)

## 道路・水路・橋梁

### (拡) 広域農道切削オーバーレイ工(建設係)【4221】

主要幹線道路で交通量の多い広域農道(本沢川から岩間信号交差点まで)の舗装の損傷を大規模に補修します。

**2,000万円**



◆町道広域2号線(L=300m)

**財源内訳**

特定財源 1,750万円 一般財源 250万円

### (新) 緊急自然災害防止対策工事(耕地林務係)【3404 他】

飯島地区の木地屋落とし用水の改修工事のほか、林道横根山線、辰巳ヶ沢入線の法面保護工事を行います。

**3,920万円**



**財源内訳**

特定財源 3,920万円

### (拡) 地籍測量業務(調査計画係)【4207】

・境界立会の一筆調査を委託することにより、工程管理の精度を高め、登記までのスピードアップを図ります。

**1,733万6千円**



**財源内訳**

特定財源 1,423万3千円  
一般財源 310万3千円

### (新) インフラ長寿命化計画策定業務(耕地林務係)【3425】

農業用水路は、経年劣化により大規模な改修が必要となるため、現状把握を行い、今後の改修計画のための機能診断を実施します。

**1,166万2千円**



**財源内訳**

特定財源 1,156万1千円 一般財源 10万1千円

### (継) 社会資本整備総合交付金事業(建設係)【4235】

地域の生活道路である南田切線の交通安全を確保するため、道路改良を進めます。

**6,950万円**



◆道路改良工事(L=210m)

**財源内訳**

特定財源 6,550万円 一般財源 400万円

### (継) 社会資本整備総合交付金事業[橋梁](建設係)【4252】

町内にある道路橋は、築造されてから経年劣化が進んでおり、安全な通行を確保するため、計画的に橋梁修繕を実施します。

**5,687万5千円**



**財源内訳**

特定財源 4,742万円 一般財源 945万5千円

**(新) 森林環境譲与税活用事業(耕地林務係) 【3865】**

森林環境譲与税280万円を活用し、森林管理の意向調査や、飯島産ヒノキを使ったノベルティの作製を行います。

**282万7千円**

◆令和2年度は小学生と来入児へ「えんぴつ」と「ものさし」を贈呈します。



**財源内訳**

一般財源 282万7千円

**(新) 自動車急発進防止装置取付補助(危機管理係) 【1801】**

自動車運転中のブレーキとアクセルの踏み間違いによる交通事故を無くすため、急発進防止装置の取付にあたり補助金を交付します。

**10万円**

【対象者】65歳以上

【補助額】1/2 上限2万円



**財源内訳**

一般財源 10万円

**(拡) 除雪作業傷害補償事業(庶務係) 【1111】**

令和2年1月5日より除雪作業中に怪我等をされた方への補償を拡充しました。

【対象】自治会単位での実施のみ

**9万4千円**

(旧) 死亡・後遺障害 219万4千円  
入院(1日) 3千円  
通院(1日) 2千円

(新) 死亡・後遺障害 **1,000万円**  
入院(1日) 3千円  
通院(1日) 2千円

**財源内訳**

一般財源 9万4千円

**(新) 被災建物応急危険度判定(調査計画係) 【4531】**

大規模地震等により被災した建物を応急危険度判定士が迅速に調査します。建物の使用可否を指し示す3種類の専用紙を用意し、有事に備えます。

**13万9千円**

(赤：危険、黄：要注意、緑：調査済)



**財源内訳**

一般財源 13万9千円

**(新) 消防団活動の充実(危機管理係) 【4921】**

豪雨時等の河川水防巡視の際に団員自身の安全確保を図るため、救命胴衣を各消防団車両に配備し機能強化を図ります。

**40万円**



**財源内訳**

一般財源 40万円

**【安全管理事業】 その他拡充・継続事業**

- 老朽配水管布設替工事(水道係) 1億円
- 社会資本整備総合交付金事業[踏切](建設係) 【4240】 1,892万5千円
- 松くい虫枯損木利活用事業(耕地林務係) 【3856】 136万7千円
- ハザードマップ更新事業(危機管理係) 【1861】 90万円
- 防災士資格取得支援補助(危機管理係) 【1861】 15万7千円



(ハザードマップ)

### 地方自治の重点事項

#### (継) 第6次総合計画策定(企画調整係)【1161】

町の将来を見据え、今後のまちづくりの指針とするための計画を住民の皆さんと一緒に策定していきます。昨年度に引き続き、策定作業を行い、令和3年度からの計画実行を目指します。

**122万円**



財源内訳

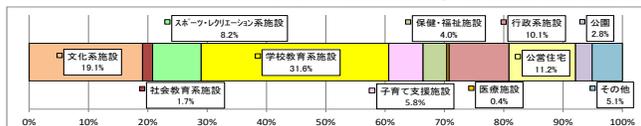
一般財源 122万円

#### (継) 公共施設等総合管理計画更新業務(財政係)【1151】

公共施設等の総合的かつ計画的な管理を行うための中長期的な取組の方向性を明らかにする計画として、所有施設等の現状や施設全体の管理に関する基本的な計画の更新を行います。

**380万円**

(参考) 平成27年度末飯島町公共建築物延床面積の割合



財源内訳

特定財源 370万円 一般財源 10万円

#### (新) 校務統合支援システム導入事業(こども室)【5211 他】

県の提供する学校運営の支援システムを小学校、中学校へ導入し、

- ・校務の効率化
- ・教育の質の向上
- ・セキュリティの強化を図ります。



**142万5千円**

財源内訳

一般財源 142万5千円

#### (新) 公式ホームページ運用(文書情報係)【1167】

令和2年4月1日から飯島町公式ホームページが新しくなります。ホームページの運用保守を適正に行います。

- ・町の魅力、特色を町内外へ効率的に発信
- ・緊急時の柔軟迅速対応
- ・スマートフォン対応

**138万6千円**



財源内訳

特定財源 3万円 一般財源 135万6千円

#### (新) 家屋調査支援ツールの構築(税務係)【1212】

適正な課税を行うため、航空写真を活用し家屋調査用の支援ツールを作成します。

- ・令和2年度 支援ツール作成
- ・令和3年度 全棟調査実施予定

**145万2千円**

財源内訳

一般財源 145万2千円

#### (拡) 議員研修の充実(議会事務局)【1001】

議会議員の調査研究活動に資するため、各種研修参加の機会を年1回設けます。  
(任期1回の研修を毎年に拡充)

**86万円**



財源内訳

一般財源 86万円

# 「地域おこし協力隊制度」活用事業

## 地域おこし協力隊とは・・・

●制度概要：都市地域から過疎地域等の**条件不利地域に住民票を異動**し、生活の拠点を移した者を地方公共団体が「地域おこし協力隊員」として委嘱。隊員は、一定期間、地域に居住して、地域ブランドや地場産品の開発・販売・PR等の地域おこしの支援や、農林水産業への従事、住民の生活支援などの「**地域協力活動**」を行いながら、**その地域への定住・定着を図る**取組。

●実施主体：地方公共団体

●活動期間：概ね1年以上3年以下

●地方財政措置：地域おこし協力隊取組自治体に対し、概ね次に掲げる経費について、**特別交付税措置**

・地域おこし協力隊員の活動に要する経費：**隊員1人あたり400万円※【上限】**

（報償費等200万円【※】、その他の経費（作業道具等の消耗品、活動旅費など）200万円）

※平成27年度から、隊員のスキルや地理的条件等を考慮した上で最大250万円まで支給可能とするよう弾力化することとしている（隊員1人あたり400万円の上限は変更しない。）

※会計年度任用職員制度の導入に伴い、令和2年度は期末手当等の支給に係る経費として40万円を上乗せし、報償費等は原則240万円上限（活動経費は計440万円上限）

（参考）総務省資料

## （新）定住促進事業（1人）【1171】

空き家の有効活用・予防に向けた協力隊の募集を行い、問題となっている空き家対策の強化を図ります。



400万円

## （新）在宅老人福祉事業（1人）【2303】

高齢者等の買い物の足に困る方々への、地域での生活支援サービスの仕組みづくりと、地域産業の活性化を目指します。御用聞きや宅配サービスなどの実践ができるよう活動します。



400万円

地域おこし協力隊導入の効果～地域おこし協力隊・地域・地方公共団体の「三方よし」の取組～

隊員の約7割が20歳代と30歳代

地域おこし協力隊

隊員の約4割は女性

・自身の才能・能力を活かした活動  
・理想とする暮らしや生き甲斐発見

地域

・斬新な視点（ヨソモノ・ワカモノ）  
・協力隊員の熱意と行動力が地域に大きな刺激を与える

地方公共団体

・行政ではできなかった柔軟な地域おこし策  
・住民が増えることによる地域の活性化

任期終了後、約6割が同じ地域に定住  
※平成31年3月末調査時点

（参考）総務省資料

（参考）隊員数、取組団体数の推移

（平成31年3月31日現在総務省の「地域おこし協力隊推進要綱」に基づく隊員数）

年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度
隊員数	2,625人	3,978人	4,830人	5,359人
団体数※2	673団体	886団体	997団体	1,061団体

※2018年（平成30年）10月1日時点の日本の市町村数は1,741

## 継続事業

- 儲かる飯島チャレンジ事業（3名）【1165】 1,200万円（都市農村交流・インターネット販売・アウトドア事業）
- 元気なまちづくり推進事業（3名）【1174】 1,200万円（まちの駅いいちゃんを拠点としたまちなか活性化事業）
- 健康づくり運動事業（1名）【2852】 400万円（町内全域での健康づくり運動事業）
- 道の駅田切の里（1名）【3743】 400万円（道の駅田切の里の振興、活性化事業）
- スポーツ観光推進事業（1名）【4141】 400万円（スポーツ合宿の誘致、強化事業）
- 伝統技術等承継支援事業（2人）【4123・4141】 800万円（大相撲の土俵俵や米俵など「わら細工」製作職人の後継者育成・活性化事業）
- 地域おこし協力隊起業支援【1170】 300万円
- 地域おこし協力隊募集【1166】 11万円

令和2年度の  
地域おこし協力隊は  
**13名**



# 一般会計予算フレーム

款	前年度当初 予算額 (千円)	予算額 (千円)	構成比 (%)	比較 (千円)	款	前年度当初 予算額 (千円)	予算額 (千円)	構成比 (%)	比較 (千円)
1 町税	1,156,888	1,175,982	24.2	19,094	1 議会費	70,458	70,723	1.5	265
2 地方譲与税	76,000	77,800	1.6	1,800	2 総務費	745,135	700,939	14.4	△44,196
3 利子割交付金	1,000	800	0.0	△200	3 民生費	1,240,303	1,211,754	25.0	△28,549
4 配当割交付金	3,000	2,700	0.1	△300	4 衛生費	305,211	331,379	6.8	26,168
5 株式等譲渡所得割交付金	2,000	2,100	0.1	100	6 農林水産業費	488,915	496,362	10.2	7,447
6 法人事業税交付金	0	3,900	0.1	3,900	7 商工費	219,520	227,222	4.7	7,702
7 地方消費税交付金	179,000	197,000	4.1	18,000	8 土木費	577,012	713,907	14.7	136,895
8 自動車取得税交付金	9,000	0	0.0	△9,000	9 消防費	149,841	147,499	3.0	△2,342
9 環境性能割交付金	3,000	6,500	0.1	3,500	10 教育費	359,200	358,596	7.4	△604
11 地方特例交付金	6,000	6,000	0.1	0	11 災害復旧費	32	26	0.0	△6
12 地方交付税	1,670,000	1,710,000	35.2	40,000	12 公債費	567,357	576,574	11.9	9,217
13 交通安全対策特別交付金	1,300	1,200	0.0	△100	13 諸支出金	16	19	0.0	3
14 分担金及び負担金	42,227	30,591	0.6	△11,636	14 予備費	20,000	20,000	0.4	0
15 使用料及び手数料	67,282	67,513	1.4	231					
16 国庫支出金	326,807	383,542	7.9	56,735					
17 県支出金	318,457	326,011	6.7	7,554					
18 財産収入	8,700	10,935	0.2	2,235					
19 寄附金	40,000	40,000	0.8	0					
20 繰入金	250,159	206,218	4.3	△43,941					
21 繰越金	70,000	60,000	1.2	△10,000					
22 諸収入	219,780	223,208	4.6	3,428					
23 町債	292,400	323,000	6.7	30,600					
合 計	4,743,000	4,855,000	100.0	112,000		4,743,000	4,855,000	100.0	112,000

# 一般会計「歳入予算」のポイント

## 【ポイント】

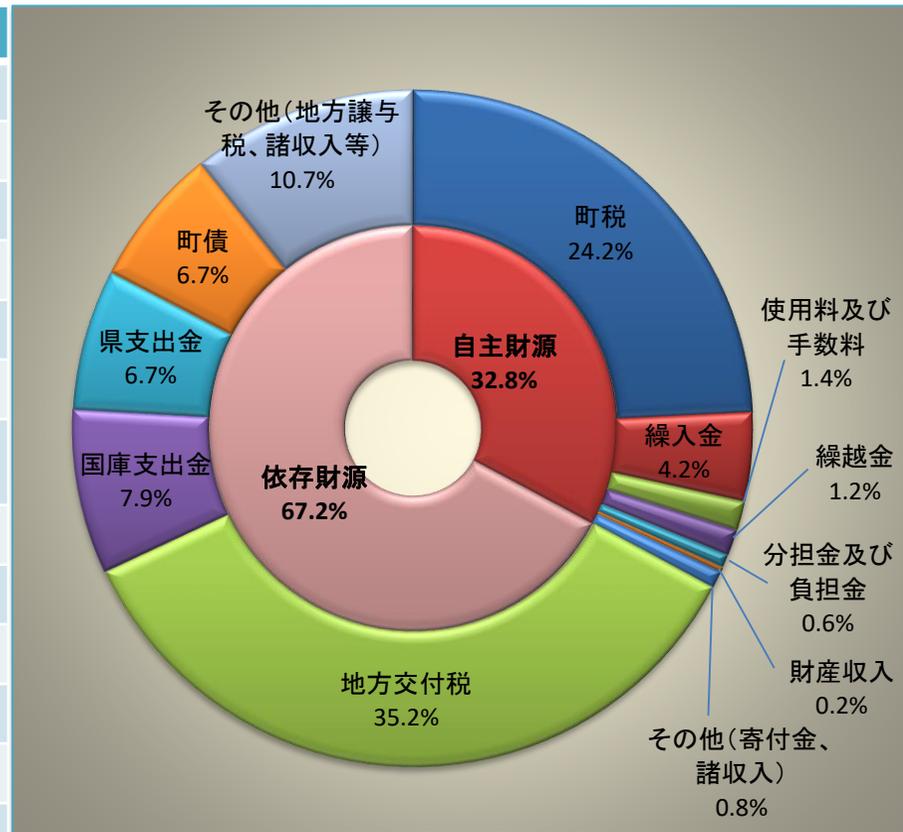
歳入の総額は48億5,500万円です。

歳入全体では、保育園エアコン設置事業や庁舎空調改修事業の一部完了に伴い繰入金が減となるとともに、令和元年10月から幼児教育の無償化に伴う保育実施負担金が減となっていますが、道路改良事業や橋梁長寿命化事業の実施に伴う国庫支出金の増や、社会資本整備総合交付金事業に伴う町債の増により、令和元年度と比較して2.4%（1億1,200万円）の増となっています。

## ■令和2年度歳入（収入）の内訳

区分	予算額	対前年度増減額	前年度比	
自主財源	町税	11億7598万2千円	1909万4千円	1.7%
	分担金及び負担金	3059万1千円	△1163万6千円	△27.6%
	使用料及び手数料	6751万3千円	23万1千円	0.3%
	財産収入	1093万5千円	223万5千円	25.7%
	繰入金	2億0621万8千円	△4394万1千円	△17.6%
	繰越金	6000万0千円	△1000万0千円	△14.3%
	その他（寄付金・諸収入）	4067万5千円	3千円	0.4%
	小計	15億9191万4千円	△4401万4千円	△2.7%
依存財源	地方交付税	17億1000万0千円	4000万0千円	2.4%
	国庫支出金	3億8354万2千円	5673万5千円	17.4%
	県支出金	3億2601万1千円	755万4千円	2.4%
	町債	3億2300万0千円	3060万0千円	10.5%
	その他（地方譲与税、諸収入等）	5億2053万3千円	2112万5千円	4.2%
	小計	32億6308万6千円	1億5601万4千円	5.0%
合計	48億5500万0千円	1億1200万0千円	2.4%	

## ■「予算規模」の財源割合（構成）



(参考)自主財源は、自治体が自ら権能に基づいて自主的に収入できる財源で、自主財源比率は、財源全体に占める自主財源の比率である。自主財源の多少は、行政活動の自立性、安定性を図る尺度となる。しかし、現行の地方財政制度では、地方交付税や国庫支出金が自主財源の補完的要素を有していることや、大きな投資（起債）などの要因により見かけ上の比率が大きく変動することがあることから、この比率が低いことが必ずしも財政運営の安定性を損ねているとは限らない。

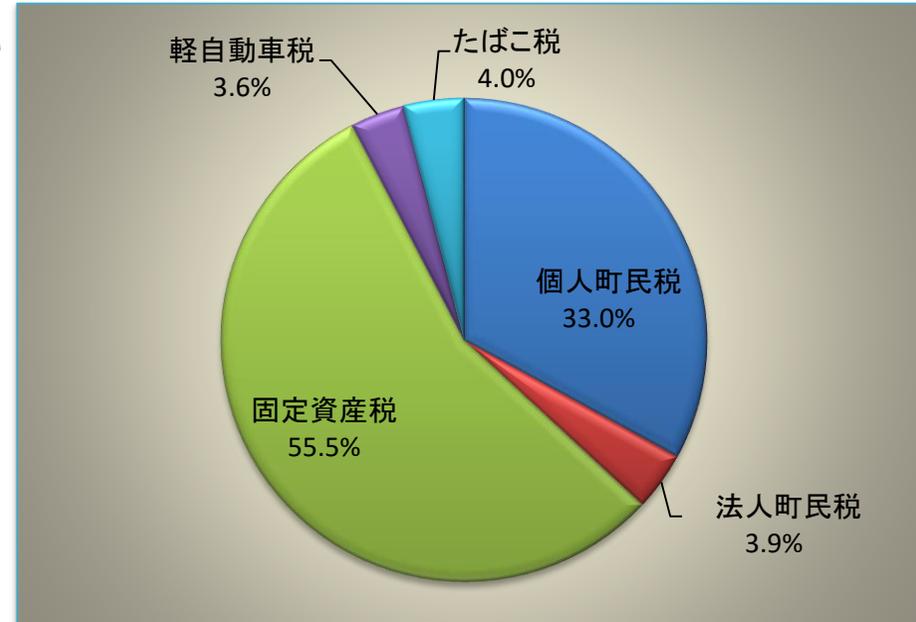
# 一般会計「歳入予算」の主な内容（自主財源）

**町税 11億7,598万2千円** 前年度比 1,909万4千円（1.7%）増

【主な増減理由】

- ・個人町民税 ⇒ 不動産売買等により1,280万円の増（現年分）
- ・法人町民税 ⇒ 企業利益等を見込み240万円の増
- ・固定資産税 ⇒ 地価の下落等により290万円の減（現年分）

区分	予算額	対前年度増減額	前年度比
町民税	4億3420万2千円	1550万0千円	3.7%
個人町民税	3億8770万1千円	1310万0千円	3.5%
法人町民税	4650万1千円	240万0千円	5.4%
固定資産税	6億5252万9千円	△350万6千円	△0.5%
軽自動車税	4225万1千円	350万0千円	9.0%
たばこ税	4700万0千円	360万0千円	8.3%
合計	11億7598万2千円	1909万4千円	1.7%



**繰入金 2億0,621万8千円** 前年度比 4,394万1千円（17.6%）減

【主な増減理由】

- ・財政調整基金 ⇒ 2,000万円の減
- ・減債基金 ⇒ 3,180万円の増（町債繰上償還予定）  
一般会計（79,084千円）下水道事業会計（28,265千円）
- ・中山間地域水とみどりの保全基金 ⇒ 800万円の増  
インフラ長寿化計画策定（農業水路等）
- ・公共施設等整備基金 ⇒ 4,580万円の減

■ 財政調整基金当初予算繰入金の推移(万円)



区分	予算額	対前年度増減額	前年度比
財政調整基金	3000万0千円	△2000万0千円	△40.0%
減債基金	1億734万9千円	3180万8千円	42.1%
公共施設等整備基金	370万0千円	△4580万0千円	△92.5%
高度情報化基金	0円	△600万0千円	皆減
地域福祉基金	1500万0千円	△1300万0千円	△46.4%
中山間地域水とみどりの保全基金	1006万1千円	806万1千円	403.1%
ふるさといいじま応援基金	3958万8千円	47万0千円	1.2%
海外派遣国際交流事業基金	52万0千円	52万0千円	皆増
合計	2億621万8千円	△4394万1千円	△17.6%

# 一般会計「歳入予算」の主な内容（依存財源①）

**町債 3億2,300万0千円** 前年度比 3,060万円（10.5%）増

## 【主な増減理由】

- ・緊急自然災害防止対策事業債 ⇒3,920万円の増  
（木地屋落とし用水、林道横根山線ほか）
- ・社会資本整備総合交付金事業（公共事業等債）  
⇒3,010万円の増（南田切線、上ノ原幹線ほか）
- ・公共施設等適正管理推進事業債 ⇒1,750万円の増  
（広域農道 町道広域2号線）
- ・県営事業・農村地域防災減災事業（公共事業等債）  
⇒1,450万円の減（中央道跨水路橋工事（花の里地区）ほか）
- ・林道整備事業（公共事業等債）⇒1,420万円の減  
（辰巳ヶ沢入線）
- ・学校教育施設等整備事業 ⇒皆減  
（小中学校冷房設備）
- ・臨時財政対策債 ⇒1,900万円の減

区分	予算額	対前年度増減額	前年度比
総務債（緊急防災・減災事業債）	260万円	260万円	皆増
農林水産業債（県営事業・農村地域防災減災事業）	630万円	△1450万円	△69.7%
農林水産業債（県営事業・農道整備事業）	3370万円	△680万円	△16.8%
農林水産業債（農山漁村地域整備交付金事業）	1330万円	△1420万円	△51.6%
農林水産業債（緊急自然災害防止対策事業）	3920万円	3920万円	皆増
土木債（社会資本整備総合交付金事業）	9540万円	3010万円	46.0%
土木債（公共施設等適正管理推進事業）	1750万円	1750万円	皆増
教育債（学校教育施設等整備事業）	0円	△430万円	皆減
臨時財政対策債	1億1500万円	△1900万円	△14.2%
合計	3億2300万円	3060万円	10.5%

## 一般会計「町債」の状況

区分	令和元年度末残高見込	割合	年度中増減見込		令和2年度当初予算時	割合
			借入見込額	償還予定額		
その他の町債	25億763万円	55.0%	2億800万円	3億9,483万円	23億2,080万円	53.5%
臨時財政対策債	20億4,781万円	45.0%	1億1,500万円	1億4,938万円	20億1,343万円	46.5%
合計	45億5,544万円	100.0%	3億2,300万円	5億4,421万円	43億3,423万円	100.0%

\* 町債全体の合計残高は、令和元年度末見込みで45億5,544万円、令和2年度中の増減見込みにより、令和2年度当初時点で43億3,423万円となっています。

※令和元年度末残高見込及び令和2年度当初予算の数値は、令和元年度3月補正予算までの数値を反映させたものであり、今後、令和元年度中の予算補正や事業費の確定等により変動することがあります。  
※元金のみ（利息は含まれない）

**地方交付税 17億1,000万0千円** 前年度比 4,000万円（2.4%）増

## 【主な増減理由】

- ・普通交付税は、幼児教育・保育の無償化の地方負担分や会計年度任用職員制度実施に伴う経費などの増が見込まれることにより、4,000万円の増
- ・特別交付税は大きな増減要因がないため令和元年度と同額

区分	予算額	対前年度増減額	前年度比
普通交付税	16億2000万円	4000万円	2.5%
特別交付税	9000万円	0円	0.0
合計	17億1000万円	4000万円	2.4%

# 一般会計「歳入予算」の主な内容（依存財源②）

**国庫支出金 3億8,354万2千円** 前年度比 5,673万5千円（17.4%）増

【主な増減理由】

- ・町道南田切線、上ノ原幹線他、道路整備事業に係る「社会資本整備総合交付金」4,503万円の増
- ・社会資本整備円滑化地籍整備事業に係る「社会資本整備総合交付金」948万9千円の増
- ・消費税率引上げに係る「介護保険事業低所得者保険料軽減」388万2千円の増

区分	予算額	対前年度増減額	前年度比
国庫支出金	3億8354万2千円	5673万5千円	17.4%
県支出金	3億2601万1千円	755万4千円	2.4%
合計	7億955万3千円	6428万9千円	10.0%

**県支出金 3億2,601万1千円** 前年度比 755万4千円（2.4%）増

【主な増減理由】

- ・社会資本整備円滑化地籍整備事業に係る「社会資本整備総合交付金」474万4千円の増
- ・新井用水路整備事業に係る「農業水路等長寿命化・防災減災事業補助金」320万円の増
- ・町有林整備事業に係る「信州の森林づくり事業補助金」177万5千円の増
- ・適切な人・農地プランを作成した地域の中心経営体等に対して、農業用機械・施設等の導入支援に係る「強い農業・担い手づくり総合支援事業交付金」300万円の増

**地方譲与税 各種交付金 2億9,800万円** 前年度比 1,770万円（6.3%）増

【主な増減理由】

○令和元年度の収入実績、国の地方財政計画及び長野県の当初予算見込額からの試算に伴う増減

- ・地方譲与税では主に森林環境譲与税280万円の増
- ・法人事業税交付金の創設により390万円の皆増
- ・地方消費税交付金は消費税率引き上げの増収により1,800万円の増
- ・自動車取得税交付金は自動車取得税の廃止により△900万円の皆減
- ・環境性能割交付金は自動車取得税廃止にかわり、令和元年10月から導入になったことにより350万円の増

区分	予算額	対前年度増減額	前年度比
地方譲与税	7780万円	180万円	2.4%
利子割交付金	80万円	△20万円	△20.0%
配当割交付金	270万円	△30万円	△10.0%
株式等譲渡所得割交付金	210万円	10万円	5.0%
法人事業税交付金	390万円	390万円	皆増
地方消費税交付金	1億9700万円	1800万円	10.1%
自動車取得税交付金	0円	△900万円	皆減
環境性能割交付金	650万円	350万円	116.7%
地方特例交付金	600万円	0円	0.0
交通安全対策特別交付金	120万円	△10万円	△7.7%

# 一般会計「歳出予算」(目的別)のポイント

## 【ポイント】

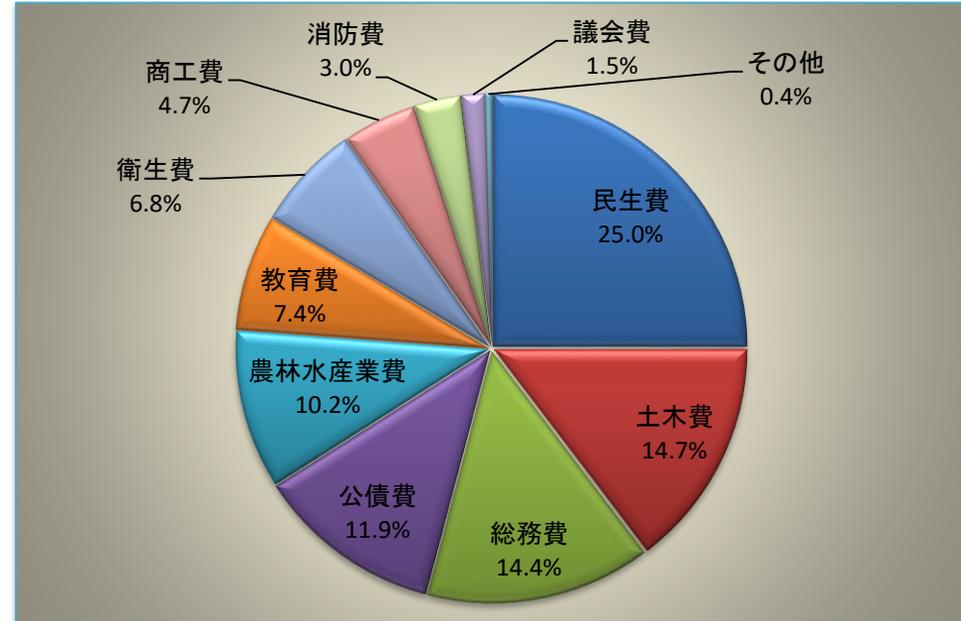
歳出の総額は48億5,500万円です。

歳出全体では、県職員自治法派遣や庁舎空調改修事業の一部完了に伴う総務費や、保育園エアコン設置事業、七久保保育園駐車場用地取得事業の完了等により民生費が減となっていますが、社会資本整備総合交付金事業や公営企業会計移行に伴う下水道事業会計への出資金等により土木費が大幅に増となり、令和元年度と比較して2.4%(1億1,200万円)の増となっています。

## ■ 令和2年度歳出(支出)の目的別内訳

区分	予算額	対前年度増減額	前年度比
議会費	7072万3千円	26万5千円	0.4%
総務費	7億0093万9千円	△4419万6千円	△5.9%
民生費	12億1175万4千円	△2854万9千円	△2.3%
衛生費	3億3137万9千円	2616万8千円	8.6%
農林水産業費	4億9636万2千円	744万7千円	1.5%
商工費	2億2722万2千円	770万2千円	3.5%
土木費	7億1390万7千円	1億3689万5千円	23.7%
消防費	1億4749万9千円	△234万2千円	△1.6%
教育費	3億5859万6千円	△60万4千円	△0.2%
災害復旧費	2万6千円	△6千円	△18.8%
公債費	5億7657万4千円	921万7千円	1.6%
諸支出金	1万9千円	3千円	18.8%
予備費	2000万0千円	0円	0.0
合計	48億5500万0千円	1億1200万0千円	2.4%

## ■ 「予算規模」の目的別割合



## ■ 目的別の主な増減理由

- ・ 総務費では主に県職員自治法派遣負担金△1,000万円の減、庁舎空調改修事業△711万7千円の減
- ・ 民生費では主に保育園エアコン設置事業△1,848万7千円の減、七久保保育園駐車場用地取得事業△1,300万円の減
- ・ 衛生費では主に伊南行政組合負担金1,833万円の増
- ・ 土木費では主に社会資本整備総合交付金事業8,934万5千円の増、下水道事業出資金1,190万7千円の増

# 一般会計「歳出予算」(性質別)のポイント

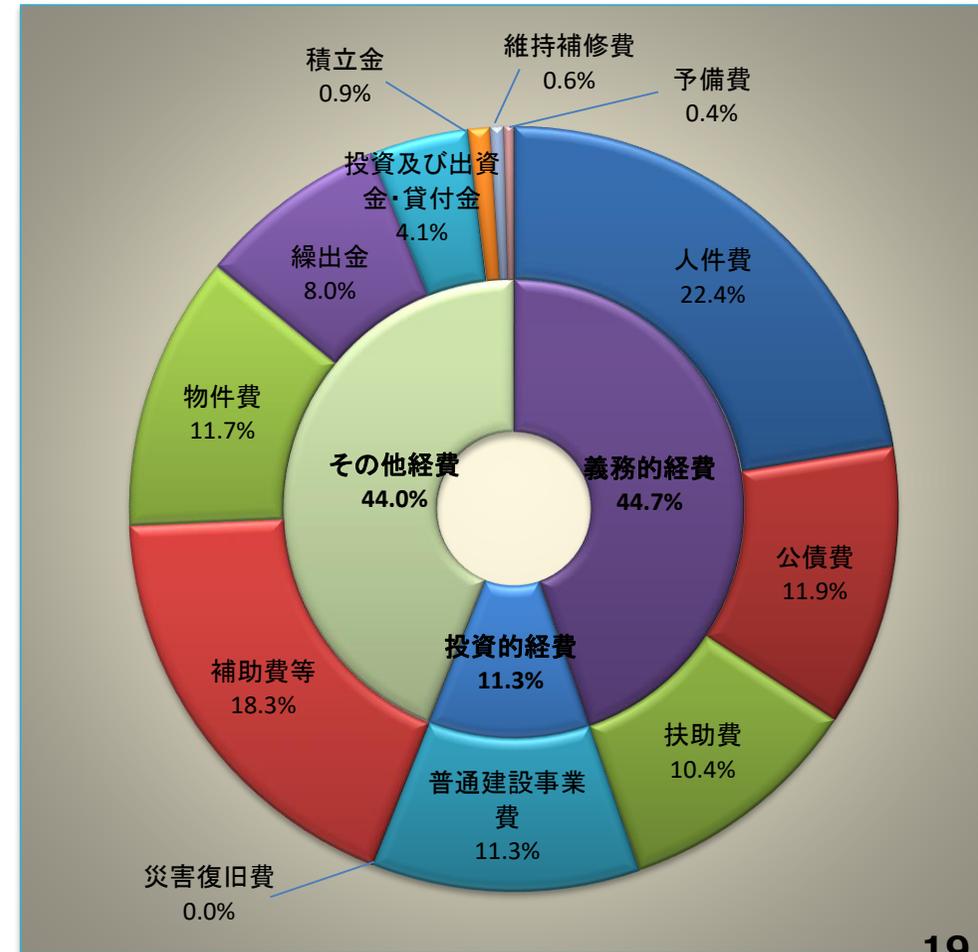
【ポイント】  
 歳出全体では、下水道事業の公営企業会計移行に伴い、特別会計への繰出金が補助費等、出資金となったことにより繰出金が大幅に減、また行政ホームページシステム構築事業の完了等により物件費が減とされていますが、令和2年度からの会計年度任用職員制度の施行による人件費や、社会資本整備総合交付金事業、学校給食センター改築事業の開始に伴い普通建設事業費が増とされています。

(参考) 普通建設事業の補助・単独割合：補助事業費3億6782万1千円(66.8%)、単独事業費1億8275万2千円(33.2%)

## ■ 令和2年度歳出(支出)の性質別内訳

区分	予算額	対前年度増減額	前年度比
義務的経費	21億6,825万1千円	1億9,096万7千円	9.7%
人件費 ※	10億8,762万3千円	1億7,474万8千円	19.1%
扶助費	5億405万4千円	700万2千円	1.4%
公債費	5億7,657万4千円	921万7千円	1.6%
投資的経費	5億5,059万9千円	4,514万7千円	8.9%
普通建設事業費	5億5,057万3千円	4,515万3千円	8.9%
災害復旧費	2万6千円	△6千円	△18.8%
その他経費	21億3,615万0千円	△1億2,411万4千円	△5.5%
物件費	5億6,573万0千円	△1億7,214万3千円	△23.3%
維持補修費	2,873万0千円	364万5千円	14.5%
補助費等	8億8,792万9千円	2億8,850万8千円	48.1%
積立金	4,399万6千円	237万0千円	5.7%
投資及び出資金・貸付金	2億83万6千円	6,413万6千円	46.9%
繰出金	3億8,892万9千円	△3億1,063万0千円	△44.4%
予備費	2,000万0千円	0円	0.0
合計	48億5,500万0千円	1億1,200万0千円	2.4%

## ■ 「予算規模」の性質別割合(構成)



※前年度予算については、会計年度任用職員制度を反映していない

# 一般会計「基金」の状況

## 【ポイント】

財政調整基金残高は、令和元年度末で9億7千万円の見込みとなっており、令和2年度の繰入金3千万円と積立金131万円により、令和2年度当初時点で9億4千万円となっています。

基金全体の合計残高は、令和元年度末で19億8千万円、令和2年度中の増減見込みにより、令和2年度当初時点で18億2千万円となっています。

## ■基金残高

(単位：千円)

区分	令和元年度 末残高見込	年度中増減見込		令和2年度 当初予算時	
		繰入金	積立金		
財政調整基金	967,817	30,000	1,317	939,134	
減債基金	271,230	107,349	93	163,974	
公共施設等整備基金	446,478	3,700	122	442,900	
積立基金	高度情報化基金	77,655	0	2,413	80,068
	地域福祉基金	169,015	15,000	40	154,055
中山間地域水と みどりの保全基金	11,863	10,061	5	1,807	
ふるさといいじま 応援基金	33,395	39,588	40,005	33,812	
海外派遣国際交流 事業基金	4,581	520	1	4,062	
合計	1,982,034	206,218	43,996	1,819,812	

※令和元年度末残高見込及び令和2年度当初予算時の数値は、令和2年度3月補正予算までの数値を反映させたものであり、今後、令和元年度中の予算補正や事業費の確定等により変動することがあります。

# 主要建設事業の状況

## 【ポイント】

普通建設事業の総額は、5億5,057万3千円で、令和元年度と比較して8.9% (4,515万3千円) の増となっています。

社会資本整備総合交付金等の国庫支出金や、緊急自然災害防止対策事業債等の町債を財源とした道路、水路等の改良工事や補修工事が大半を占めています。

◎ = 新規事業    ○ = 大幅増額事業

(単位：千円)

事業名		予算額
産業 振興 課	◎ 緊急自然災害防止対策工事 (木地屋落とし用水)	22,000
	◎ 農業水路等長寿命化・防災減災事業 (新井地区)	5,610
	○ 町有林造林作業	6,600
	林道維持補修工事 (辰巳ヶ沢入線、横根山線)	53,207
	県営事業 (原井用水、中央道跨水路橋、千人塚ため池)	11,250
建設 水道 課	◎ 河川整備事業 (北田川、中原川)	2,600
	○ 社会資本整備総合交付金事業 (南田切線、上ノ原幹線、高尾原北線等)	180,100
	○ 社会資本整備総合交付金事業 (橋りょう点検、中央道跨道橋長寿命化修繕工事)	56,875
	○ 社会資本整備総合交付金事業 (新田第一踏切)	18,000
教育 委員 会	◎ 学校給食センター改築事業 (実施設計、合併処理浄化槽解体等)	30,000
	◎ 子育て支援センター防犯カメラ設置工事	517

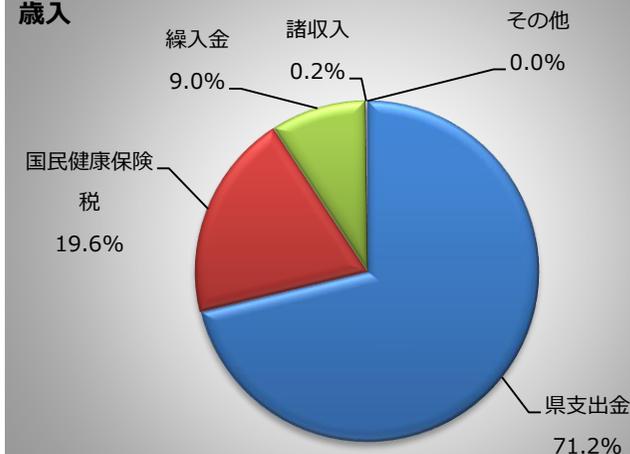
# 特別会計の状況①

国民健康保険特別会計 8億9,255万6千円 前年度比 4,473万4千円（4.8%）減

## （歳入）

款	令和2年度		令和元年度（平成31年度）		比較	増減 %
	予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1 国民健康保険税	1億7527万4千円	19.6	1億9351万2千円	20.7	△1823万8千円	△9.4
4 使用料及び手数料	10万0千円	0.0	10万0千円	0.0	0円	0.0
6 県支出金	6億3564万3千円	71.2	6億5652万3千円	70.0	△2088万0千円	△3.2
8 財産収入	4万0千円	0.0	4万0千円	0.0	0円	0.0
10 繰入金	8008万3千円	9.0	8507万7千円	9.1	△499万4千円	△5.9
11 繰越金	1千円	0.0	1千円	0.0	0円	0.0
12 諸収入	141万5千円	0.2	203万7千円	0.2	△62万2千円	△30.5
歳入合計	8億9255万6千円	100.0	9億3729万0千円	100.0	△4473万4千円	△4.8

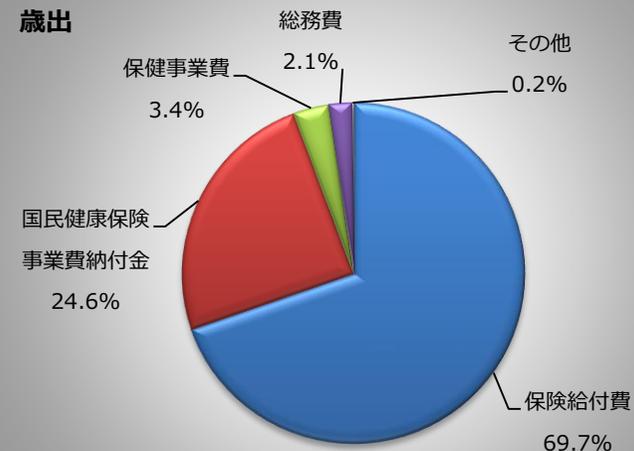
## 歳入



## （歳出）

款	令和2年度		令和元年度（平成31年度）		比較	増減 %
	予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1 総務費	1887万7千円	2.1	1742万7千円	1.9	145万0千円	8.3
2 保検給付費	6億2244万7千円	69.7	6億4821万3千円	69.2	△2576万6千円	△4.0
3 国民健康保険事業費納付金	2億1939万9千円	24.6	2億3833万4千円	25.4	△1893万5千円	△7.9
6 保健事業費	3028万8千円	3.4	2987万5千円	3.2	41万3千円	1.4
7 基金積立金	4万1千円	0.0	4万1千円	0.0	0円	0.0
9 諸支出金	1千円	0.0	200万1千円	0.2	△200万0千円	△100.0
10 予備費	150万3千円	0.2	139万9千円	0.1	10万4千円	7.4
歳出合計	8億9255万6千円	100.0	9億3729万0千円	100.0	△4473万4千円	△4.8

## 歳出



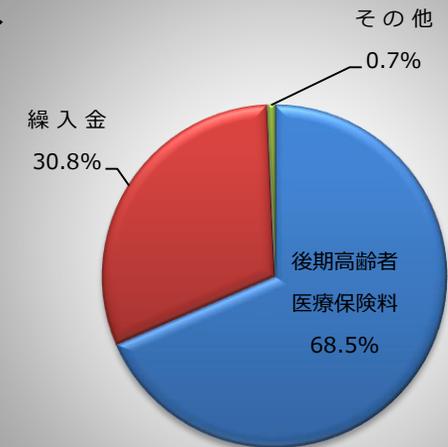
# 特別会計の状況②

後期高齢者医療特別会計 1億4,847万1千円 前年度比 1,321万円（9.8%）増

(歳入)

款	令和2年度		令和元年度（平成31年度）		比較	増減 %
	予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1 後期高齢者医療保険料	1億0166万1千円	68.5	9493万7千円	70.2	672万4千円	7.1
4 繰入金	4580万6千円	30.8	3740万4千円	27.7	840万2千円	22.5
5 繰越金	100万0千円	0.7	100万0千円	0.7	0円	0.0
6 諸収入	4千円	0.0	192万0千円	1.4	△191万6千円	△99.8
歳入合計	1億4847万1千円	100.0	1億3526万1千円	100.0	1321万0千円	9.8

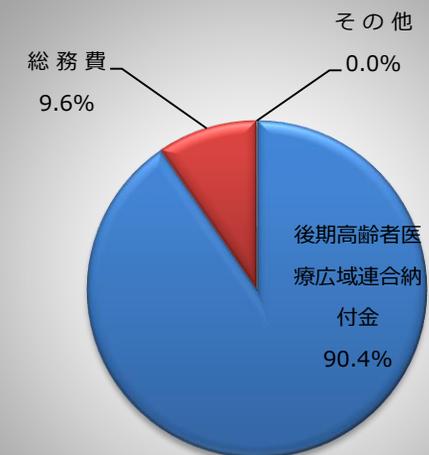
歳入



(歳出)

款	令和2年度		令和元年度（平成31年度）		比較	増減 %
	予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1 総務費	1419万2千円	9.6	766万3千円	5.7	652万9千円	85.2
2 後期高齢者医療広域連合納付金	1億3427万5千円	90.4	1億2749万7千円	94.2	677万8千円	5.3
3 諸支出金	3千円	0.0	10万0千円	0.1	△9万7千円	△97.0
4 予備費	1千円	0.0	1千円	0.0	0円	0.0
歳出合計	1億4847万1千円	100.0	1億3526万1千円	100.0	1321万0千円	9.8

歳出

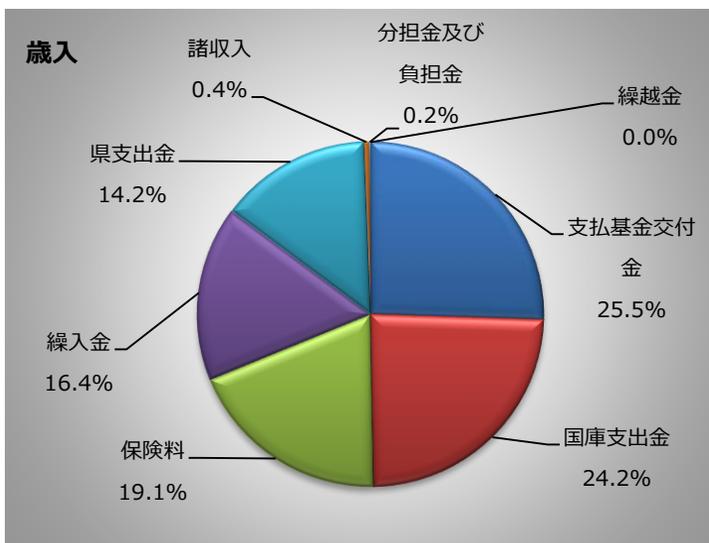


# 特別会計の状況③

介護保険特別会計 11億3,318万9千円 前年度比 145万円 (0.1%) 減

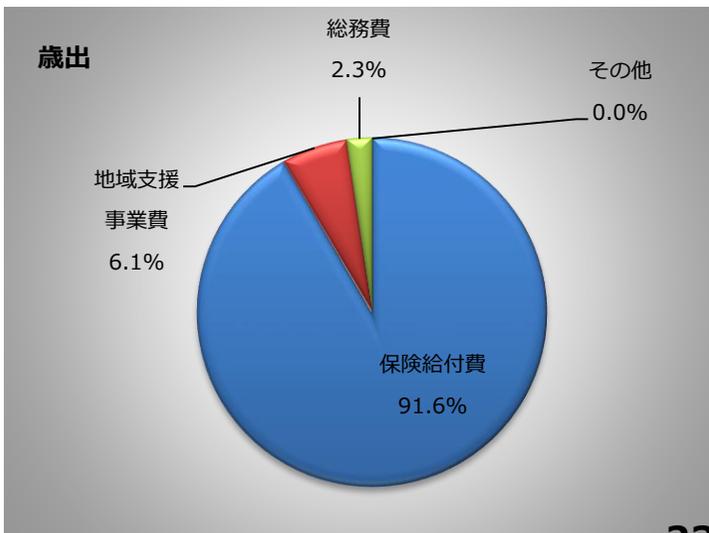
(歳入)

款	令和2年度		令和元年度(平成31年度)		比較	増減%
	予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1 保険料	2億1638万6千円	19.1	2億2385万4千円	19.7	△746万8千円	△3.3
2 分担金及び負担金	231万9千円	0.2	239万9千円	0.2	△8万0千円	△3.3
4 国庫支出金	2億7481万4千円	24.2	2億7491万2千円	24.2	△9万8千円	0.0
5 支払基金交付金	2億8855万2千円	25.5	2億8784万0千円	25.4	71万2千円	0.2
6 県支出金	1億6063万1千円	14.2	1億6039万3千円	14.1	23万8千円	0.1
10 繰入金	1億8559万6千円	16.4	1億8035万0千円	15.9	524万6千円	2.9
11 繰越金	50万0千円	0.0	50万0千円	0.1	0円	0.0
13 諸収入	439万1千円	0.4	439万1千円	0.4	0円	0.0
歳入合計	11億3318万9千円	100.0	11億3463万9千円	100.0	△145万0千円	△0.1



(歳出)

款	令和2年度		令和元年度(平成31年度)		比較	増減%
	予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1 総務費	2580万1千円	2.3	2660万3千円	2.4	△80万2千円	△3.0
2 保険給付費	10億3792万6千円	91.6	10億3616万5千円	91.3	176万1千円	0.2
5 地域支援事業費	6925万1千円	6.1	7167万6千円	6.3	△242万5千円	△3.4
6 基金積立金	9千円	0.0	9千円	0.0	0円	0.0
8 諸支出金	10万2千円	0.0	10万2千円	0.0	0円	0.0
9 予備費	10万0千円	0.0	8万4千円	0.0	1万6千円	19.0
歳出合計	11億3318万9千円	100.0	11億3463万9千円	100.0	△145万0千円	△0.1

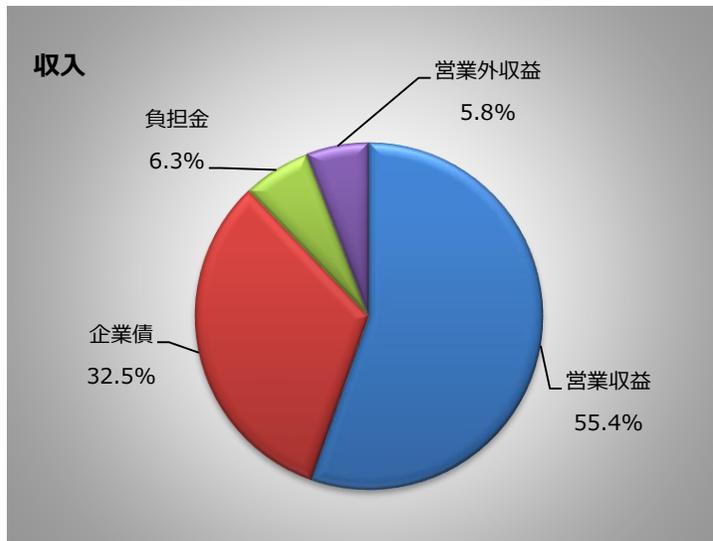


# 特別会計の状況④

## 水道事業会計 【支出】4億7,385万7千円 前年度比 3,437万1千円（7.8%）増

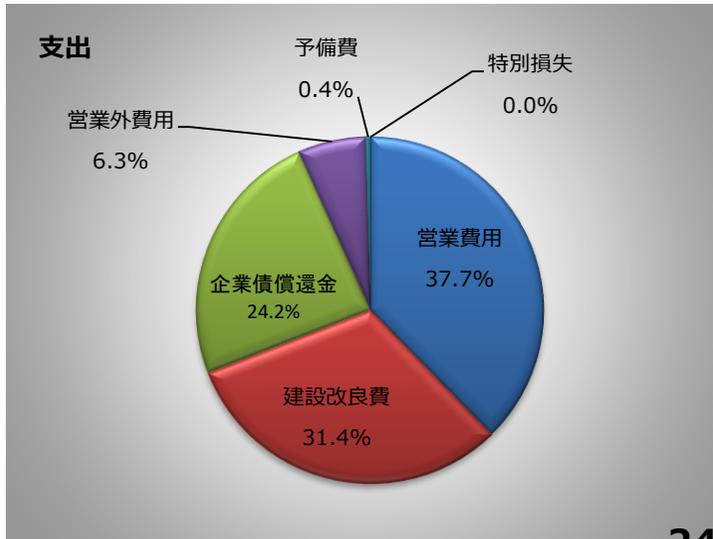
(収入)

款-項		令和2年度		令和元年度（平成31年度）		比較	増減 %
		予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1-1	営業収益	2億469万8千円	55.4	2億717万1千円	57.7	△247万3千円	△1.2
1-2	営業外収益	2141万4千円	5.8	2148万2千円	6.0	△6万8千円	△0.3
2-1	企業債	1億2000万0千円	32.5	1億2100万0千円	33.7	△100万0千円	△0.8
2-2	負担金	2310万4千円	6.3	900万0千円	2.5	1410万4千円	156.7
2-3	繰入金	0円	0.0	50万0千円	0.1	△50万0千円	皆減
収入合計		3億6921万6千円	100.0	3億5915万3千円	100.0	1006万3千円	2.8



(支出)

款-項		令和2年度		令和元年度（平成31年度）		比較	増減 %
		予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1-1	営業費用	1億7848万4千円	37.7	1億7242万8千円	39.2	605万6千円	3.5
1-2	営業外費用	2995万0千円	6.3	3261万7千円	7.4	△266万7千円	△8.2
1-3	特別損失	1千円	0.0	1千円	0.0	0円	0.0
1-4	予備費	200万0千円	0.4	200万0千円	0.5	0円	0.0
2-1	建設改良費	1億4871万1千円	31.4	1億2100万1千円	27.5	2771万0千円	22.9
2-2	企業債償還金	1億1471万1千円	24.2	1億1143万9千円	25.4	327万2千円	2.9
支出合計		4億7385万7千円	100.0	4億3948万6千円	100.0	3437万1千円	7.8



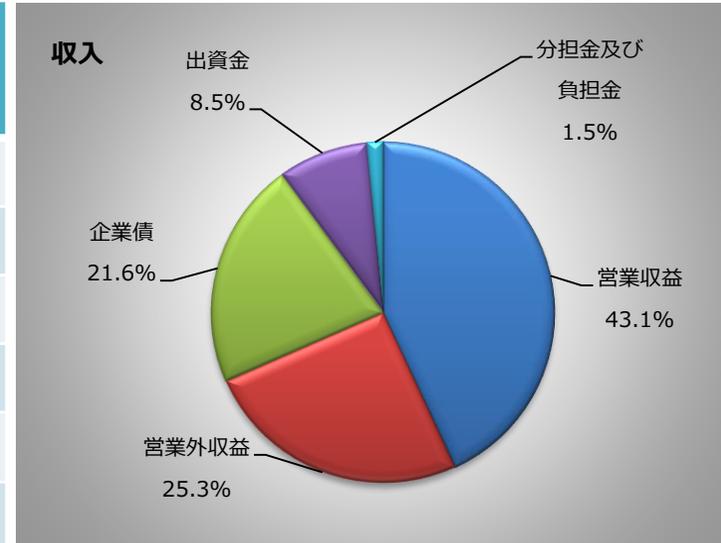
# 特別会計の状況⑤

## 下水道事業会計 【支出】9億5,436万4千円 前年度比 皆増

(収入)

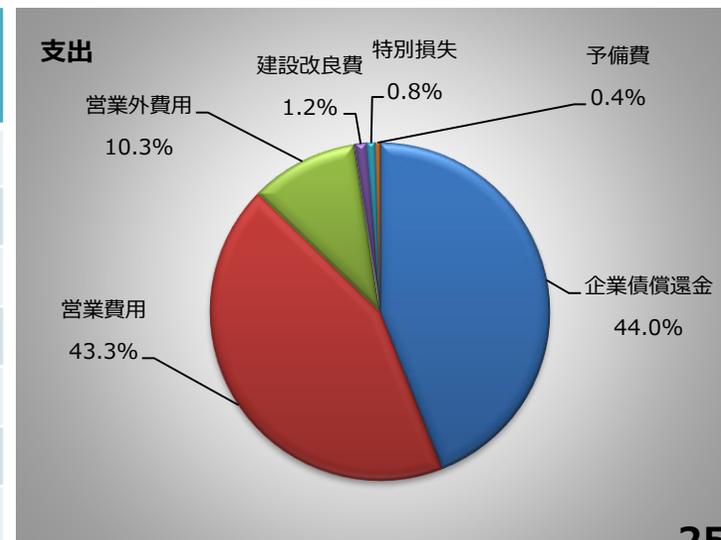
※令和2年度から「公営企業会計（法適用企業）」下水道事業へ移行のため、前年数値なし

款-項	令和2年度		令和元年度（平成31年度）		比較	増減 %
	予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1-1 営業収益	3億2891万2千円	43.1	—	—	3億2891万2千円	皆増
1-2 営業外収益	1億9351万9千円	25.3	—	—	1億9351万9千円	皆増
2-1 企業債	1億6500万0千円	21.6	—	—	1億6500万0千円	皆増
2-2 出資金	6463万6千円	8.5	—	—	6463万6千円	皆増
2-3 分担金及び負担金	1169万6千円	1.5	—	—	1169万6千円	皆増
収入合計	7億6376万3千円	100.0	—	—	7億6376万3千円	皆増



(支出)

款-項	令和2年度		令和元年度（平成31年度）		比較	増減 %
	予算額	構成比%	予算額	構成比%		
1-1 営業費用	4億1289万2千円	43.3	—	—	4億1289万2千円	皆増
1-2 営業外費用	9810万3千円	10.3	—	—	9810万3千円	皆増
1-3 特別損失	739万3千円	0.8	—	—	739万3千円	皆増
1-4 予備費	400万0千円	0.4	—	—	400万0千円	皆増
2-1 建設改良費	1196万1千円	1.2	—	—	1196万1千円	皆増
2-2 企業債償還金	4億2001万1千円	44.0	—	—	4億2001万1千円	皆増
支出合計	9億5436万4千円	100.0	—	—	9億5436万4千円	皆増



# 地方消費税交付金（社会保障財源化分）の用途の状況

(歳入) 地方消費税交付金（社会保障財源化分）  
 (歳出) 社会保障施策に要する経費

76,000千円  
 1,092,664千円

(単位：千円)

区分	事業名	令和2年度 当初予算額	財源内訳				
			特定財源			一般財源	
			国県支出金	地方債	その他	地方消費税交付金 社会保障財源化分	その他
社会福祉	社会福祉費	25,553	2,900	0	941	2,508	19,204
	障がい者福祉費	248,309	174,430	0	671	8,455	64,753
	老人福祉費	36,749	319	0	2,966	3,865	29,599
	児童福祉費	156,563	121,086	0	3,600	3,682	28,195
	ひとり親等福祉費	820	0	0	0	95	725
	小計	467,994	298,735	0	8,178	18,604	142,477
社会保険	国民健康保険事業	60,083	31,887	0	0	3,256	24,940
	介護保険事業	176,680	6,653	0	0	19,637	150,390
	後期高齢者医療事業	158,428	20,325	0	7,563	15,076	115,464
	国民年金費	297	0	0	0	34	263
	小計	395,488	58,865	0	7,563	38,004	291,056
保健衛生	福祉医療費	55,418	18,408	0	300	4,240	32,470
	保健衛生費	134,929	1,815	0	36,441	11,165	85,508
	予防費	26,196	1,805	0	1,600	2,632	20,159
	母子保健費	12,639	898	0	0	1,356	10,385
	小計	229,182	22,926	0	38,341	19,393	148,522
<b>合計</b>	<b>1,092,664</b>	<b>380,526</b>	<b>0</b>	<b>54,082</b>	<b>76,000</b>	<b>582,056</b>	

# 飯島町第5次総合計画分野別の 基本施策に基づく主要事業

(新) = 新規事業

(拡) = 拡充事業

(継) = 継続事業

基本方針	施策	主要事業	重点枠 「5つの政策目標」
Ⅰ ふれあい ときずなを 広げるまち づくり	1-1 町民参加と協働のまちづくりの推進	(継) 協働のまちづくり推進事業補助金(1192地域係) (継) 第6次総合計画策定(1161企画調整係)	① 森林や田園風景の 静寂さの中にも強靱で 快適な生活基盤のある 町へ  ③ 活躍するシニア、 技術や経験が地域に生 かせる元気な人生100 年時代へ
	1-2 住民自治の推進・支援	(継) 自治活動保険加入費用補助(1192地域係) (新) 自治会加入促進チラシ(1192地域係)	
	1-3 NPO・まちづくり団体等の育成・支援	(継) わが町は花で美しく推進機構(1192地域係)	
	1-4 多文化共生社会の形成	(継) みなこいワールドフェスタ(1162地域係)	
	1-5 地域間交流の促進	(継) 姉妹都市等交流事業(1162地域係) (継) 都市・農村交流事業(3232農政係)	
	1-6 男女共同参画の推進	(継) 男女共同参画の推進(5612生涯学習係)	
Ⅱ 誰もが健 康と笑顔で 暮らせるま ちづくり	2-1 総合的な保健・医療・福祉体制の推進	(継) 町社会福祉協議会への補助(2103地域福祉係) (継) 生活困窮者自立相談支援事業(2104地域福祉係)	② みんなで子育て世 代を応援する、意識啓 発や職場環境づくりへ
	2-2 保健事業の充実	(継) 福祉医療費(2401保健医療係) (継) 感染症予防事業(2821保健医療係)	
	2-3 母子保健と医療の充実	(継) 母子保健の充実(2841保健医療係) (継) 地域医療の充実(2811保健医療係)	
	2-4 医療体制の整備	(新) 骨髄バンクドナー助成事業(2811保健医療係) (継) 飯島中央クリニック施設等管理(2891保健医療係)	
Ⅲ 「みんな」 が支えあ う福祉のま ちづくり	3-1 高齢者福祉の充実と地域での支援体制の整備	(継) 高齢者にやさしい住宅改良促進事業(2303高齢者福祉係) (継) 高齢者生活自立支援サポーター派遣事業(2303高齢者福祉係)	③ 活躍するシニア、 技術や経験が地域に生 かせる元気な人生100 年時代へ
	3-2 多様な選択のできる介護サービスの提供	(継) 介護・支援サービス給付等諸費(7721高齢者福祉係) (継) 地域包括支援センター運営事業(7763高齢者福祉係)	
	3-3 障がい(児)者のための環境整備	(継) 障がい者にやさしい住宅改良(2255地域福祉係) (拡) 障がい児通所等支援事業(2613地域福祉係)	
	3-4 障がい(児)者福祉の充実	(継) 障がい福祉サービス給付費(2255地域福祉係) (継) 障がい者自立支援事業(2255地域福祉係)	
	3-5 ひとり親家庭支援	(継) ひとり親家庭等福祉金(2631地域福祉係) (継) ひとり親家庭高校通学扶助(2631地域福祉係)	
	3-6 社会保障の充実	(継) 国民健康保険制度の運営(2151保健医療係) (継) 後期高齢者医療制度の運営(2310高齢者福祉係)	

基本方針	施策	主要事業	重点枠 「5つの政策目標」
IV 人を育む まちづくり	4-1 子育て支援の充実	(新) 指導主事配置 (5121こども室) (継) 認可保育による子育て支援の充実 (2641こども室)	② みんなで子育て世代を応援する、意識啓発や職場環境づくりへ
	4-2 生涯学習の充実	(継) 生涯学習施策の推進 (5611生涯学習係) (継) 生涯学習センター講座の充実 (5611生涯学習係)	
	4-3 次世代を担う人づくり (学校教育)	(拡) 全学年への歯科指導 (5123こども室) (拡) 中学生海外派遣国際交流事業 (5121こども室)	
	4-4 社会教育の推進	(継) 公民館活動の活性化 (5623生涯学習係) (継) 図書館の運営 (5631生涯学習係)	
	4-5 生涯スポーツの推進	(新) 東京2020コミュニティライブサイト (5711生涯学習係) (継) スポーツ施設の環境整備 (5721・5722生涯学習係)	
	4-6 地域文化の充実	(継) 文化財の保護 (5651・5652生涯学習係) (継) 飯島町歴史民俗資料館 (5661生涯学習係)	
V 地域特性を 生かした 産業の創造 と振興の まちづくり	5-1 “地域複合営農”の充実	(継) 地域複合営農への道V (3225農政係) (新) JA上伊那農業インターン制度 (3213農政係)	① 森林や田園風景の静寂さの中にも強靱で快適な生活基盤のある町へ  ③ 活躍するシニア、技術や経験が地域に生かせる元気な人生100年時代へ  ④ リニア新時代、後継者が夢を抱いて故郷に戻れる経済基盤のある地域へ
	5-2 森林資源の整備・保全と多目的利用の推進	(新) 森林環境譲与税活用事業 (3865耕地林務係) (拡) 林道整備事業 (3903耕地林務係)	
	5-3 賑わいある商店づくりの推進	(継) 儲かる飯島チャレンジ (1165魅力デザイン係) (継) まちなか活性化の推進 (1174地域係)	
	5-4 活力ある工業の振興	(継) 事業所の育成と商工業の振興支援 (4121商工係)	
	5-5 “おもてなし”あふれる観光の振興	(継) 観光戦略会議委員 (4141魅力デザイン係) (継) 与田切公園・千人塚公園の管理 (4441・4143魅力デザイン係)	
	5-6 交通網整備を見据えた将来ビジョンによる産業振興	(継) 三遠南信地域連携ビジョン推進会議 (1161企画調整係)	
VI 新たな時代の生活 基盤と安全安心の まちづくり	6-1 適正な土地利用の推進	(継) 地籍調査事業 (4207調査計画係)	① 森林や田園風景の静寂さの中にも強靱で快適な生活基盤のある町へ
	6-2 都市計画事業の推進	(新) 都市計画基礎調査業務 (4411調査計画係)	
	6-3 河川整備・砂防事業の促進	(新) 河川整備事業 (4322建設係) (継) 治水砂防協会負担金 (4201建設係)	
	6-4 道路・交通網の整備	(拡) 社会資本整備総合交付金事業 (4235,4240,4252建設係) (継) 道路除雪・融雪剤散布業務 (4221建設係)	

基本方針	施策	主要事業	重点枠 「5つの政策目標」
	6-5 公共交通の整備・充実	(継) 交通弱者対策としての循環バス運営 (1193庶務係) (継) 通勤通学の電車利用者等の飯島駅管理費 (1194庶務係)	
	6-6 消防・救急体制の充実	(新) 消防団活動資器材整備 (救命胴衣) (4921危機管理係) (継) 消火栓新設 (4931危機管理係)	
	6-7 防災対策の充実	(新) 住民主導型警戒避難体制構築事業 (1861危機管理係) (継) 住宅・建築物耐震改修促進事業 (4531調査計画係)	
	6-8 交通安全対策の推進	(新) 自動車急発進防止装置取付補助金 (1801危機管理係) (継) 交通安全施設整備 (1801危機管理係)	
	6-9 防犯対策と平和なまちづくりの推進	(新) 防犯灯設置事業 (1831危機管理係) (新) 子育て支援センター防犯カメラ設置工事 (2671こども室)	
	6-10 消費生活の安全	(継) 消費者行政活性化事業 (4132商工係) (新) キャッシュレス・消費者還元関連事業 (4121商工係)	
	6-11 情報通信技術の活用	(継) ICT教育の充実 (5221,5251,5321こども室)	
	6-12 空き家の適正管理と有効活用	(拡) 空き家改修費等補助 (1171定住促進室) (拡) 空き家対策事業 (4532調査計画係)	
VII 生活を豊かにする快適環境と循環型のまちづくり	7-1 上水道事業の充実	(継) 老朽配水管布設替工事 (9111水道係)	① 森林や田園風景の静寂さの中にも強靱で快適な生活基盤のある町へ
7-2 下水道事業の推進	(新) 公共下水道事業計画更新業務 (7312水道係) (新) マンホールポンプ更新工事 (7312水道係)		
7-3 住みたくなる住宅環境の整備	(継) 町営住宅再生整備事業 (4512調査計画係) (継) 低所得者や子育て世帯等に対する賃貸住宅の提供 (4511調査計画係)		
7-4 公園緑地・景観の保全	(新) 千人塚四季彩プロジェクト委員 (4143魅力デザイン係)		
7-5 恵み豊かな自然環境の保全	(継) 環境美化運動 (2871生活環境係) (拡) 不法投棄パトロール業務 (2871生活環境係)		
7-6 循環型生活環境の確保	(継) 新エネルギー普及対策事業 (2872生活環境係) (継) ごみ減量化対策事業 (2871生活環境係)		

基本方針	施策	主要事業	重点枠 「5つの政策目標」
VIII 「みんな」 で進める健全 で開かれた行 政運営による まちづくり	8-1 行政運営の確立	(新) 県職員派遣研修 (1111庶務係) (継) ふるさと納税の有効活用 (1173地域係) (継) 人材の育成、庁舎・車両の管理 (1111・1152・1153庶務係)	⑤ 職員が創造力と実行 力に溢れ行政サービスが 適確に機能する町の組織 づくりへ
	8-2 健全で効率的な財政運営	(継) 一般会計起債繰上償還 (5911財政係) (継) 税務基礎資料整備事業 (1212税務係)	
	8-3 行政の情報化	(新) 公式ホームページ保守業務 (1167文書情報係) (継) 有線テレビの活用と行政番組制作 (1123文書情報係)	
	8-4 広域行政の推進	(継) 上伊那広域連合、伊南行政組合等負担金 (各係)	